## 25.最初のバナナ

単葉で垂直に肉付きのいい幹の草の植物、バナナあるいはサギンは、フィリピンの多くの場所で育っています。葉は大変広くて長く、肉付きのいい茎で、幹をしっかり支えています。果実は、房の中にあって、指のような形で、肉付きがよく、熟れると甘くなります。花と果物はサラダやデザートやケチャップ、ソース、そしてケーキになります。皮をむいた実は、ジェリーやキャンディー、ジャム、そして酢できます。

海の近くの村に、夫婦が住んでいました。彼らにはマリセルという名前の美しい娘がいました。両親の愛情のもとで、マリセルは素敵な若いレディになりました。マリセルの美しさとかわいらしさのために、多くの求婚者が彼女の愛を得るために競い合いました。

マリセルの求婚者のひとりは、アギンという名のハンサムな若い男でした。最初は、マリセルとアギンは友だちでした。しかし、友情はすぐに愛にかわりました。マリセルの父が彼らの愛を知るに及んで、彼はマリセルに、アギンをもてなしたりなどしないように言いました。それにもかかわらず、ふたりの恋人は、お互い会う方法を見つけました。

ある夕方早く、マリセルの父は、一日働いた畑から帰り着きました。彼が驚いたことには、アギンが家の窓のそばに座っているのです。アギンの光景はその男を怒らせました。ゆっくり歩いて、彼は窓に近づき、彼の鋭いナイフで、アギンの腕を切りつけました。アギンの腕が落ちました。そしてアギンは急いで家から去り、マリセルは泣きながら、アギンの名前を呼んで追いかけました。

マリセルはアギンを見つけることができませんでした。自分自身を慰めて、彼女は家に帰り、 アギンの腕を取って、庭に埋めました。

次の朝、マリセルの父は庭に行き、そして何を見たでしょう?マリセルがアギンの腕を埋めたあたりから、小さな緑の植物が生えていました。その植物には広い緑の葉と指の束のような形をした黄色い実がありました。彼は驚いて叫びました。そして、妻とマリセルに来るように言いました。

「これは何という植物か?」とマリセルの父は 聞きました。「わたしはこんなのは今まで見たこ ともない。」

## 25. 最初のバナナ

「わたしはこんなのはわたしの生涯で見たこともない。」とマリセルの母は言いました。

植物を見て、マリセルは夜にその場所に腕を埋めたことを思い出しました。アギンの名前が彼女の心に尾を引いていました。

そしてマリセルは言いました。「この植物はアギンだわ!これはアギンの腕だわ!」

その時から、その房になった実の植物はアギンとして知られました。それはのちにサギンとタガログ語で言われて、バナナを意味する言葉です。

## 練習問題

## 新しい言葉の学び

左の単語と意味の合うものを括弧の中から選びなさい。

- 1 . Village (barrio town city)
- 2 . Vie (die lie compete)
- 3 . Clustered (grouped together separated tied together)
- 4 . Linger (loiter work stop )
- 5 . Remembered ( reviewed recalled retreated)

# 重要な詳細を思い出しなさい。

- 1.この話の中心人物はだれですか?
- 2.アギンに何が起こりましたか?
- 3.どうしてマリセルの父はアギンに怒りましたか?
- 4. マリセルはアギンの腕をどうしましたか?
- 5.不思議な植物を最初に見つけたのは誰ですか?
- 6 .「その植物はアギンだ!」と誰が言いましたか?

## 明確化と発展の評価

- 1.この物語はマリセルの父を凶暴な者として 語っています。彼はその性格をアギンの腕 を切り落とすことで示しました。もしあな たが彼の立場なら、あなたは何をしました か?
- 2. 凶暴さを持った人々を避けることはできますか?